

北総里山クラブ ミーティング vol.14 2007.10.3. 19:00~21:00 於：福祉センター（谷田）

参加者：長谷川・小山・矢野（猫綿）・米田・緒方・永瀬・丹澤・上西・森田・岩本・中條・相馬(な)

配布資料：生命（いのち）のにぎわいとつながりを未来へ
「(仮称)生物多様性ちば県戦略」への提言

■10月2日 生態系保護協会 関理事に、タウンミーティングでどのような講演をしてもらうか、講演内容についての話し合い

・・・森田さん・小山さんより

プログラムの案

0～2：90分

0、趣旨説明

1、なぜ生物多様性を重視したまちづくりなのか。生物多様性を含んだ持続可能なまちづくりとはどんなことか。

100年スパンのまちづくり、地産地消、安全、安心なまちづくりを生態系を重視して考える。

2、CSR（企業の社会的貢献）について先端的な事例

3、質疑応答（30分）

■ 県民会議、県の政策課の流れ・・・森田さん、上西さんより

・《エネルギーフロンランナーちば推進戦略（県商工労働部経済政策課）》に

「千葉の里山・森づくり」が組み込まれている。

・・・来春のモデル事業化にむけて本格化の動きあり。

・自然保護課と県民会議が進めてきた「(仮称)生物多様性ちば県戦略」づくりに基づくモデル事業よりも、県政策推進課の「千葉の里山・森づくり」モデル事業が先行する可能性あり。中下旬にも事業推進会議がスタートする可能性あり。

・《エネルギーフロンランナーちば推進戦略（県商工労働部経済政策課）》で「守りたいちばの森・里山」が組み込まれている。

・・・来春のモデル事業化にむけて政策提言、本格化の動きあり。

- ・自然保護課と県民会議が進めてきた戦略づくりより、県政策推進課の里山モデル事業が先行する可能性あり。11 日にも推進会議が開かれ、上西さんが出席する可能性あり。

■ 白井市・印西市との話し合いの報告・・・長谷川先生より

- ・タウンミーティングの内容について事前説明した。
- ・谷田・武西の保全是、県有地の確保が先決という立場を確認した。
- ・北総里山クラブ自体が、谷田・武西の環境保全策に知力をつけていく。
- ・県総合企画部政策推進室と連絡を取り、里山モデルがどのような事業になるかの見通しと計画を里山クラブのミーティングにて話してもらうことを打診する。

(2007.10.22 (月) 予定)

■タウンミーティング (2007.12.9) の内容

1. 企業の社会貢献の最前線
 - ・・・「UR (都市再生機構) 撤退後の北総地域の未来 (自然環境) を探る」
生態系保護協会 関さんの講演
2. 谷田・武西の保全案・・・午後のワークショップで対応

■開催場所候補：

桜台センター or ウエルプラット

■次回、打ち合わせ

10月22日(月)	18:00~21:00	福祉センター(白井市谷田)
10月31日(水)	18:00~21:00	福祉センター(白井市谷田)